

# たげな新聞プロジェクト メンバー募集！

2011年3月11日、東日本大震災によって、宮城県女川町<sup>たげのうら</sup>竹浦（なまって“たげな”）は、他の沿岸部地域同様、無残にも壊滅してしまいました。現在竹浦の住民は、馴れ親しんだ竹浦の地から離れ、女川の他の地区や石巻に建設された仮設住宅、または遠方の借家住宅などに、ぼろぼろに居住することを余儀なくされております。

我々住民にとって当たり前にあったコミュニティまでもが、津波によって、その姿を変えてしまおうとしています。

故郷から離れて生活していても、竹浦への想いは、日々心の中に募っていることと思います。しかし、竹浦の今がどうなっているのか、海は…？ 山は…？

そこで、竹浦からは離れているけれど、少しでも竹浦を身近に感じてほしい…  
自分たちが生まれ育った故郷の「今」をみんなで共有したい…

“たげな新聞”は、こんな想いを「新聞」という形で表現するという趣旨で集まった「有志」によって、設立・運営されています。

被災者である“たげなの人”も、竹浦を想ってくださる個人・団体・企業の皆様も、この「たげな新聞」プロジェクトのメンバーとして、新聞運営を共に支えていただけないでしょうか？

ご支援いただける方々は、お手数ではございますが、mail または書面にて、下記までご連絡いただければ幸いです。

運営者 : 鈴木洋子（すずきひろこ）… 鈴木誠喜（民生委員さん）の娘です。  
e-mail : takenoura\_news@yahoo.co.jp

事務局 : 〒986-2202  
女川町尾浦字尾浦 145-2 旧女川第三小学校仮設住宅 2-3

mail でご連絡いただける方へ

- 上記アドレスに mail いただければ、追って事務局からご連絡させていただきます。
- なお、スマートフォン以外の携帯 mail address はファイル形式・容量の問題がありますので、ご遠慮ください。

# わたし、たげな新聞を支えます！

mail 以外でご連絡いただける場合は、下記にご記入の上、事務局へご郵送ください。

あなたのお名前  
企業 団体名

ふりがなもお願い致します

連絡先のご住所

電話番号

ご支援いただけるサポート内容を、○でお囲みください。(複数歓迎)

製作      情報提供      写真提供      印刷      紙      封筒      配達

支援金      :      竹浦住民への送付代金などの、運営費に充てられます。  
支援金を同封される方は、ご支援金額をご記入ください。

¥ \_\_\_\_\_

その他 ( \_\_\_\_\_ )

## 【アンケート】

あなたが、たげな新聞プロジェクトのメンバーであることを、新聞に掲載させていただいてもよろしいですか？

はい

いいえ

記載日 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

あたたかいご支援・ご協力、本当にありがとうございます。

たげな新聞は、あなたの力で継続されます。

たげな新聞プロジェクト事務局より